

東横線地下化跡地 散歩道づくり通信

2004.9.24 編集・発行 / 横浜市都市計画局企画調査課



東横線地下化跡地緑道基本設計案地元説明会を開催し、
地元の方々のご意見を伺いました！



会場には、基本設計案の図面や模型などを展示し、参加された皆さんにご覧いただきました。

東横線地下化区間(東白楽～横浜駅間)の跡地利用につきましては、平成14年度開催の地元の方々による整備検討会や、15年度開催の地元説明会によるご意見等を踏まえて作成した基本計画を基に、緑道の基本的な設計(基本設計)を行ってまいりました。

このたび、基本設計案の内容などについて沿線の皆さんにご説明し、ご意見を伺うため、8月27日(金)、28日(土)、30日(月)の3日間にわたり、神奈川区役所において地元説明会を開催いたしました。当日は、横浜市の説明の後、東京急行電鉄株から東横線撤去工事スケジュールなどについても説明がありました。

今後は、基本設計案、地元説明会でいただいたご意見、その他沿線の方々のご意見などを踏まえて、工事のための実施設計を行ってまいります。また、昨年度実施した運営管理検討会に引き続き、検討会有志の方々が世話人会を組織され、地域による持続的な運営管理を行うための具体的な検討が行われています。

<説明会参加者数>

第1回	8月27日(金)	21名
第2回	8月28日(土)	47名
第3回	8月30日(月)	34名

(行政、東急電鉄等関係者を除く)

「散歩道づくり通信」は、都市計画局ホームページでもご覧になれます。
ホームページアドレス <http://www.city.yokohama.jp/me/tokei/site/traffic/mm21sen/sanpo/sanpo1.html>

問合せ先 〒231-0017 横浜市中区港町 1-1
横浜市都市計画局企画調査課交通担当 中野、大須賀、清水
電話 671-2655 FAX 663-3415

東横線地下化跡地緑道基本設計案概要

テーマ

まちの

世界に誇るシンボルプロムナード

コンセプト

東白楽から横浜・みなと方面へ通じる快適なプロムナード
 歴史を生かし未来へつなげる
 賑わいを生み出す場
 環境に配慮し自然豊かな緑道
 人にやさしく安全な散歩道
 地域の憩いの場
 地域による利用運営と管理

エリア3 (八王子街道~反町子どもの遊び場) イメージスケッチ

バリアフリーに配慮したセミフラット形式舗装を採用する。
 花壇を設け市民に開放する。
 照明灯を設置する。
 鉄道跡の面影を残す整備をする。
 桜については、八重桜、横浜緋桜を検討する。



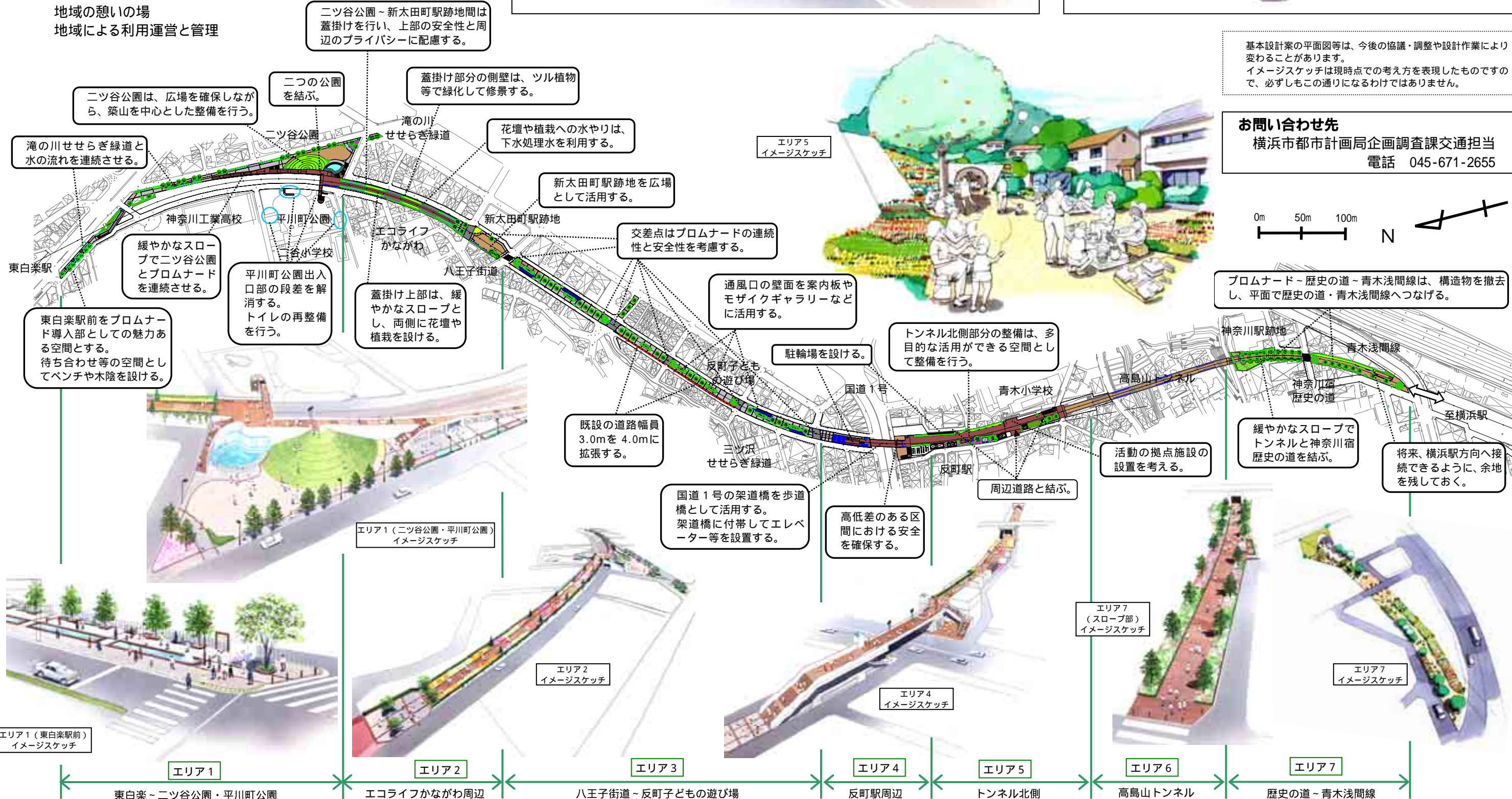
エリア6 (高島山トンネル) イメージスケッチ

トンネルの安全性を確保するしくみを整える。
 トンネル内を様々な地域のイベントに活用する。
 トンネル内にミニギャラリー、展示スペース等を設置する。



基本設計案の平面図等は、今後の協議・調整や設計作業により変わることがあります。
 イメージスケッチは現時点での考え方を表現したもので、必ずしもこの通りになるわけではありません。

お問い合わせ先
 横浜市都市計画局企画調査課交通担当
 電話 045-671-2655



地元説明会でいただいた主なご意見

- ・ 地下化後の跡地が緑道となるのは非常に結構なことだと思う。
- ・ 今回の設計は身体障害者と老人に優しい考え方をしている。
- ・ 交差点での安全性を確保してほしい。
- ・ ニツ谷公園と平川町公園を結ぶ歩道橋は、小学生の通学にも利用すると思うので、安全面の検討をしてほしい。
- ・ 緑道は、地震などの災害のことも考えて、余計な物を作らず、人が優先的に通れるような整備にしてほしい。
- ・ 照明は足下を照らすものにしてほしい。
- ・ 高島山トンネルの横浜側の整備は、昔、波打ち際だったというイメージを取り入れてほしい。
- ・ 反町駅前に設置する歩道橋の階段では、プライバシーに配慮してほしい。
- ・ 緑道でイベントや催し物を行うときは、騒音やプライバシーに配慮してほしい。
- ・ 反町駅付近には、市民の方が情報を交換できる機能をもつ、「道の駅」のような施設を設けてほしい。
- ・ 横浜駅から緑道までの歩行者の交通安全性確保についても検討してほしい。
- ・ 高島山トンネルに屋外生活者が寝泊まりしないようにしてほしい。
- ・ 完成した緑道内にゴミ集積場所を設定しないでほしい。



郵送・FAXなどでいただいた主なご意見

- ・ 快適で豊かな暮らしのできる、環境と調和した街づくりとして、地域の活力、活性化に繋げてほしい。
- ・ 緑道での屋外生活者やゴミのポイ捨て、たばこの吸い殻等の問題を検討してほしい。
- ・ 高島山トンネルをくぐって、横浜駅まで行けるよう、トンネルを有効活用して、反町駅周辺の活性化を図ってほしい。
- ・ 電車が走っていた記憶を残すため、古くなった電車を緑道に置いてほしい。
- ・ 500mごとにその地点の町名等を記した距離標識を立ててほしい。
- ・ 緑道の清掃やメンテナンスを行うにあたって、地域の高齢者の方々を対象に人材登録をしてみてもどうか。
- ・ 緑道でイベントなどの催し物をしないでほしい。
- ・ 高島山トンネルにエレベーターを設け、高島台方面へアクセスできるようにしてほしい。
- ・ プライバシーに留意してほしい。



これらの基本設計案に対するご意見の他、東京急行電鉄(株)の反町駅等の施設、みなとみらい線事業等についてのご質問やご意見もいただきました。

事業スケジュールについて(予定)

	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度～
地域活動	計画検討会	運営管理検討会	運営管理の活動の準備		運営管理の活動
設計		基本設計	実施設計		
工事等	地下化工事を実施(東急)	東横線地下化	構造物撤去,反町駅舎整備工事等(東急)	整備工事	(一部)供用開始